

|  |   |   |
|--|---|---|
| SAR1 (A会場, 11月27日(火) 10:30-12:00)      |   |   |
| A 1                                    | POLSARデータからの都市域の小規模地表面変化検出  | ○神田 知生・木村 宏(岐阜大)  |
| A 2                                    | 合成開口レーダによる土地利用分類へのDeep Learningの応用  | ○川合 亨・木村宏(岐阜大)  |
| A 3                                    | PALSARデータにDeep learningを適用した森林樹種分類に関する研究  | ○吉村 拓人・中村 和樹(日大)・渡邊 学(電機大)・大内 和夫(IHI)   |
| A 4                                    | 衛星リモートセンシングでみる東シベリアにおける森林火災に伴う地表面変化   | ○阿部 隆博(JAXA)・岩花 剛(アラスカ大)・田殿 武雄(JAXA)  |
| A 5                                    | ALOS-2の時系列後方散乱係数を用いた水田・非水田の分類に関する研究 II  | ○廣瀬 智之・島田 政信(電機大)   |
| A 6                                    | X-バンド航空機搭載SARによる農地におけるマイクロ波散乱の解析  | ○古屋 聡・米澤 千夏(東北大)・石塚 直樹(農研機構)・児島 正一郎(NICT)   |
| 陸域 (A会場, 11月27日(火) 14:45-15:45)        |   |   |
| A 7                                    | 東アジアにおけるマイクロ波領域の陸面放射率推定の検討  | ○広瀬 望(松江高専)・谷口 健司(金沢大)・開発 一郎(広島大)   |
| A 8                                    | 連続植土地被データの間隔誤差  | ○堤田 成政(京大)  |
| A 9                                    | 平成26年8月豪雨による広島市土砂災害の要因の解析による土石流の危険度評価   | ○山口 靖・佐能 史紘(名大)   |
| A 10                                   | UAV-SfMによる樹冠高低画像のCNNによる識別を用いた針葉樹個体の樹種判定   | ○藤本 彩葉・町村 尚・松井 孝典(阪大)・林 希一郎(名大)・杉田 暁(中部大)・高木 洋明(名大)   |
| 光学 (A会場, 11月28日(水) 9:00-10:15)         |   |   |
| A 11                                   | 同時推定法の MODIS データへの適用について  | ○飯倉 善和(弘前大)・眞子 直弘(JAXA)・市井和仁・久世 宏明(千葉大)   |
| A 12                                   | 森林火災ポテンシャル推定のためのMODISと気象データに基づく指標の有効性評価   | ○佐久間 東陽(筑波大, NIES)・亀山 哲・山野 博哉(NIES)   |
| A 13                                   | 長期光学衛星データを用いた森林伐採自動検出手法の開発  | ○水落 裕樹・田殿 武雄(JAXA)  |
| A 14                                   | 野外型分光データを利用したアラスカ内陸部のクロトウヒ林の季節変化の観測   | ○小林 秀樹・永井信(JAMSTEC)・金龍元(IARC)・楊偉(千葉大)・加藤知道(北大)・池田敦子(JAMSTEC)・伊川浩樹(農研機構)・永野 博彦(原子力機構)・鈴木 力英(JAMSTEC)   |
| A 15                                   | ハイパースペクトル計測による土壌炭素、水分含有率の推定アルゴリズム-分光指数法、多変量回帰法およびANN法の比較解析-                                       | ○井上 吉雄(農研機構)・支 暁春(筑波大)  |
| SAR2 (A会場, 11月28日(水) 10:30-12:00)      |   |   |
| A 16                                   | L-band SAR 後方散乱係数を用いたブラジル・アマゾンにおける森林分類  | ○濱崎 達真・島田 政信(電機大)   |
| A 17                                   | Tropical forest classification based on multi-temporal ALOS-2/PALSAR-2 ScanSAR observations       | ○C. Koyama・M. Watanabe(Tokyo Denki Univ.)・M. Hayashi・I. Nagatani(JAXA)・T. Ogawa(RESTEC)・T. Watanabe・T. Tadono(JAXA)・M. Shimada(Tokyo Denki Univ.) |
| A 18                                   | 森林変化抽出のためのPALSAR2 ScanSARデータの降雨影響の除去手法の開発   | ○永谷 泉・林 真智(JAXA)・渡邊 学・クリスチャン小山(電機大)・田殿 武雄・渡邊 知弘(JAXA)・島田 政信(電機大)  |
| A 19                                   | 多時期データを用いたJJ-FAST伐採検出アルゴリズム検出精度向上   | ○渡邊 学・クリスチャン 小山(電機大)・林 真智・永谷 泉・田殿 武雄(JAXA)・島田 政信(電機大, JAXA)   |
| A 20                                   | マイクロ波SARデータを用いたユーカリ植林地における林床植生密度の推定   | ○小林祥子(玉川大)・大村善治(京大)   |
| A 21                                   | バングラデシュのマングローブ林におけるJERS-1データ画像解析による環境変化モニタリングに関する考察   | ○森川 志美・村松加奈子(奈良女大)  |
| SAR3 (A会場, 11月28日(水) 15:15-16:45)      |   |   |
| A 22                                   | 干渉SAR処理による新燃岳の火口変動  | ○藤山 果穂・島田 政信(電機大)   |
| A 23                                   | 時系列干渉 SAR データを用いた熊本地震2016以降の地殻変動検出  | ○高橋 昂也・島田 政信(電機大)   |
| A 24                                   | 干渉SAR解析を用いた平成30年7月豪雨による香川県坂出王越線斜面変状箇所のモニタリング  | ○榎本 みな・野々村 敦子(香川大)・田殿 武雄(JAXA)・山之口 勤(RESTEC)  |
| A 25                                   | 時系列干渉SARを用いた埼玉県鳩山町の地盤沈下抽出に関する研究   | ○岩立 渉・島田 政信(電機大)  |
| A 26                                   | 航空機搭載XバンドFMCW型シングルパス干渉SARによる高精度DEM作成  | ○島田政信(電機大)・能美陽・能美仁(アルウェットテクノロジー)・菅井秀翔・野口真弓・笹川啓(国土地理院)   |
| A 27                                   | SARインターフェログラム上の垂直構造物フットプリントの同定  | ○上本 純平(NICT)  |
| 観測機器・システム (B会場, 11月27日(火) 10:30-12:00) |   |   |
| B 1                                    | 太陽光を利用した群落レベルでのスタンドオフ植物蛍光測定   | ○栗山健二(静岡大)・眞子直弘・久世宏明(千葉大)   |
| B 2                                    | ASNARO-2 SAR初期校正結果  | ○宮脇 正典(NAS)・川崎 哲也・木村 恒一(NEC)  |
| B 3                                    | 振動可視化レーダ(VirA)の実利用とミリ波VirAの開発   | ○能美 仁(アルウェットテクノロジー)   |
| B 4                                    | ALOS-2/GIRC及びCALET/GIRCのラジオメトリック校正の状況   | ○外岡 秀行(茨城大)・酒井 理人・桑田 綾香・中右 浩二(JAXA)   |
| B 5                                    | JAXA地球観測衛星データ提供システム「G-Portal」のリニューアルについて  | ○夏井坂 誠・池畑 陽介・黒岩 かおり・藪内 重康・野中 和明・下村 裕司(JAXA)   |
| B 6                                    | Development of Microsatellite and Airborne Circularly Polarized Synthetic Aperture Radar (CP-SAR) | ○J.T. Sri Sumantyo・M.Y. Chua・K.N. Urata・C.E. Santosa・N. Imura(Chiba Univ.)・R.H. Triharianto(LAPAN)  |
| 雪氷 (B会場, 11月27日(火) 14:45-16:00)        |   |   |
| B 7                                    | 小型UAV搭載可視近赤外カメラシステムを用いた熱帯氷河のDEM作成   | ○角張 龍平・朝岡 良浩・若林 裕之(日大)  |
| B 8                                    | SARデータを使用した長期間のツンドラ湖氷モニタリングに関する研究   | ○前澤 直毅・若林 裕之(日大)  |
| B 9                                    | Sentinel-1 CバンドSARデータによるツンドラ湖モニタリング   | ○本橋 和重・若林 裕之(日大)  |
| B 10                                   | 深層学習を用いたオホーツク海における海水密度の短期予測   | ○川嶋 一誠・神山徹・杉本隆・中村良介(AIST)   |
| B 11                                   | ALOS/PALSARとの比較を通じたALOS-2/PALSAR-2によるgrounding lineの解析  | ○山之口 勤(RESTEC)・土井 浩一郎(極地研)・中村 和樹(日大)・青木 茂(北大)   |
| 水域・大気 (B会場, 11月28日(水) 9:00-10:15)      |   |   |
| B 12                                   | 可視および近赤外カメラを用いた雲と水蒸気画像の解析   | ○宮本 開人・N.Lagosas・眞子 直弘・久世 宏明(千葉大)   |
| B 13                                   | 岩手県広田湾の養殖筏のオブジェクトベース画像解析による自動抽出   | ○村田 裕樹(東北大)・小松 輝久(横浜商科大)・米澤 千夏(東北大)   |
| B 14                                   | PALSAR画像にディープラーニングを適用した海洋上オイルスリックの自動検出  | ○金本 成生(スペースソフト)・中村 良介(AIST)・柳原 尚史(Ridge-i)  |
| B 15                                   | POLSAR画像による船舶検出   | ○西岡 裕司・木村 宏(岐阜大)  |
| B 16                                   | 機械学習による水深推定モデルと多時期の衛星画像を用いた浅海域海底地形情報の抽出   | ○佐川 龍之・奥村 俊夫(RESTEC)・山下 雄太(ペストマテリア)   |

| 実利用 (B会場, 11月28日(水) 10:30-12:00)   |   |  |
|--|---|--|
| U 1  | 航空レーザ測量データを用いた人工衛星画像から求めた積雪深分布の精度検証   | ○西原 照雅・谷瀬 敦(土木研)   |
| U 2  | だいち2号データを用いた2018年7月小田川洪水の緊急浸水図作成  | ○郭 栄珠(ICHARM)  |
| U 3  | PALSAR-2画像による2018年7月西日本豪雨の浸水域把握   | ○山崎 文雄・劉 ウェン・丸山 喜久(千葉大)  |
| U 4  | 超小型衛星を用いたスマート農業における迅速生育診断の試行  | ○小田川 信哉・瀬口 大介・奥村 俊夫(RESTEC)  |
| U 5  | UAVハイパースペクトルリモートセンシングによる水稲の生育診断   | ○栗原 純一・石田 哲朗・高橋 幸弘(北大)・長田 亨(道総研)   |
| U 6  | ALOS-2により捉えた2018年9月28日インドネシア・スラウェシ島の地震による地盤変動   | ○橋本 学(京大)  |
| 実利用 (ポスター) (P会場, 11月27日(火) ポスター展示13:00-14:30, 11月28日(水) ポスター展示13:30-15:00 (U7)-(U13))                    |   |  |
| U 7  | 衛星リモートセンシングによる平成30年の災害対応事例  | ○本田 謙一・浅田 典親・虫明 成生・西村 智博・向山 栄(国際航空)  |
| U 8  | 土地被覆分類解析のためのRedEdge-Mの精度検証  | ○長谷川 匡(ふたば)・角張 龍平・大山 勝徳・若林 裕之(日大)・泉 正寿(ふたば)  |
| U 9  | 航空機搭載型高精度熱映像装置を用いた野生ニホンジカの分布調査  | ○田村 恵子・宇野女 草太・成岡 希美子・吉田 夏樹・宮坂 聡(中日本航空)・池田 敬(岐阜大)   |
| U 10   | LANDSAT8衛星画像による道有林の風倒被害解析と被害把握への活用  | ○菅野 正人・阿部 友幸(道総研)  |
| U 11   | 航空写真を用いた建物変化検出  | ○朱林・島村秀樹・佐藤俊明・橋菊生(パスコ)   |
| U 12   | カラー空中写真と深層学習を用いたモノクロ空中写真植生分類の高精度化   | ○大西 正道(アジア航測)・小熊 宏之・雨谷 教弘(NIES)・高橋 耕一(信州大)・染野 和昭・清水 隆司(システム計画研究所)  |
| U 13   | シカ個体抽出を目的とした機械学習のための超解像処理を適用したドローン熱画像の有用性評価   | ○峯岸 優好(ふたば)・牧 雅康(東北工大)・沖 一雄(東大)・長谷川 匡(ふたば)   |
| ポスターセッション(1) (P会場, 11月27日(火) ポスター展示13:00-14:30 (P1)-(P36))<br>コアタイム: 奇数番号 13:00-13:40 / 偶数番号 13:50-14:30 |   |  |
| P 1  | 土砂災害領域抽出のための災害前後の衛星画像を用いた差分処理法の比較検討   | ○堀江 陽介・羽柴 秀樹・園部 雅史(日大)   |
| P 2  | Landsat-8反射率プロダクトを使った西日本豪雨後の災害ゴミ検出の試み   | ○三井悠大・作野裕司(広島大)  |
| P 3  | 高解像度衛星画像と数値標高モデルを用いた急傾斜地崩壊危険箇所の推定手法   | ○三浦 誠・佐治齊(静岡大)   |
| P 4  | 糸魚川大火被災地の復旧に伴う都市化指標の変化  | ○福島 滉貴・青山 定敬・杉村 俊郎(日大)   |
| P 5  | ディープラーニングを用いた鋼橋における腐食箇所の検出に関する検討  | ○佐藤 直人・中村 和樹・和泉 勇治・子田 康弘(日大)   |
| P 6  | サロマ湖におけるMODIS画像の熱力学解析による氷厚推定と現地検証(2)  | ○小池 優希・外岡 秀行(茨城大)  |
| P 7  | MODISによるアルベドを用いた諏訪湖の湖面状態の分類   | ○中澤 友宏・野中 崇志・岩下 圭之(日大)   |
| P 8  | 周辺のハイパースペクトル画像を利用したマルチスペクトル鉱物分類におけるWorldView-3/SWIRの有効性   | ○平井 暁裕・外岡 秀行(茨城大)・李 雲慶(JSI)  |
| P 9  | Lithological mapping by using ASTER data in Uh-Ulzit area, Mongolia   | ○N.Batbayar・N.Batbayar・Ya.Yamaguchi・R.Hirai(NU)・M.Oidov(MUST)  |
| P 10   | ASTERデータによる波長2.35μm付近に吸収を持つ鉱物の識別(その2)   | ○平井 遼(名大)・児玉 信介(AIST)・山口 靖(名大)   |
| P 11   | 高解像度空撮画像処理によるクズ群落の検出と生育量の評価の試み  | ○岩本 啓己・渡邊修(信州大)  |
| P 12   | Sentinel-1データを用いた養殖池の抽出   | ○北神 貴久・本郷 千春(千葉大)・若林 裕之(日大)・B. Tjahyono(Bogor Agri. Univ.)・S. Dewayani・D. Hidayat(Provincial Office of Food Crops and Horticulture of West Java Province)          |
| P 13   | 衛星観測クロロフィル蛍光の導入による光合成量推定精度の向上   | ○林 悠介・村上 和隆・劉 治彦・市井 和仁(千葉大)  |
| P 14   | PSクラスタリングを用いた都市部向けSAR2次元変位解析  | ○生藤 大典・田中 大地・宝珠山 治(NEC)  |
| P 15   | 航空機 SAR 画像を用いた地震による地表変動の観測に関する検討  | ○今井 陽稀・伊藤康一・青木 孝文(東北大)・上本 純平・浦塚清峰(NICT)  |
| P 16   | 2偏波SAR衛星画像を用いた2018年北海道胆振東部地震による土砂災害領域の初期的な判読調査  | ○小澤 智弘・羽柴 秀樹・園部 雅史(日大)   |
| P 17   | 日本域におけるひまわり8号衛星雲画像データの長期的解析   | ○門脇 隆・Nofel Lagroas・久世宏明(千葉大)  |
| P 18   | カメラと分光放射計による大気放射輝度計測  | ○山田亮太・Nofel Lagroas・眞子 直弘・入江仁士・久世宏明(千葉大)   |
| P 19   | 衛星近紫外データによる雲検出の可能性  | ○藤戸 俊行・向井 苑生(京都情報大学院大学)  |
| P 20   | Gauge Adjusted Global Satellite Mapping of Precipitation (GSMaP_Gauge)  | ○牛尾知雄・妻鹿友昭(首都大)  |
| P 21   | Comparison of summer and winter nighttime cloud cover values over Chiba from ground-based camera and Atmospheric Infrared Sounder | ○N. Lagroas・H. Kuze(Chiba Univ.)   |
| P 22   | 航空機搭載型センサ(ARTS-SE)のカメラシステム(STIC)による箱根山(大涌谷)の地熱地帯の観測   | ○實淵哲也(防災科研)  |
| P 23   | はやぶさ2/ONC-Tマルチバンド画像の相互相関法に基づく画像位置合わせの取り組み   | ○神山 徹(AIST)・巽 瑛理(東大)・本田 親寿(会津大)・本田 理恵(高知大)・緒田 智克(名大)・横田 康弘(JAXA)・杉田 精司(東大)・亀田 真吾(立教大)・山田 学(千葉工大)・鈴木 秀彦(明治大)・坂谷 尚哉・早川 雅彦・澤田 弘崇(JAXA)・長 勇一郎(東大)・松岡 萌(JAXA)・吉岡 和夫(東大) |
| P 24   | 先進光学衛星による地理空間情報推定検討のための画像シミュレーション   | ○田殿 武雄・水上 陽誠・岡 綾乃・度會 英教(JAXA)・高久 淳一・道津 正徳・大串 文美(RESTEC)  |
| P 25   | 白瀬水河の流動速度と氷河末端を取り囲む定着氷の変位の推定  | ○中村 和樹(日大)・青木 茂(北大)・山之口 勤(RESTEC)・田村 岳史・牛尾 収輝・土井 浩一郎(極地研)  |
| P 26   | UAVを用いた2018年台風第21号風倒被害木の観測  | ○米 康充・岡田 耀一郎・青木 千紗(島根大)・高田 研一(森林再生支援センター)  |
| P 27   | 干渉SAR時系列解析を用いた防災について  | ○中村 貴子・六川 修一(東大)   |
| P 28   | 地上不動点を用いて推定したTerraSAR-XのDEMの誤差とルック数の関係の評価   | ○野中崇志・朝香 智仁・岩下 圭之(日大)  |
| P 29   | GOSATによる太陽光誘起クロロフィル蛍光の観測  | ○押尾 晴樹・吉田 幸生・松永 恒雄(NIES)   |
| P 30   | ニューデリーの大気汚染と近郊の野焼きとの関連  | ○落合 史生・村松 加奈子(奈良女大)・醍醐 元正(同志社大)  |
| P 31   | 森林部L-band SAR画像方散乱係数と樹木誘電率の相関   | ○渡邊 学(電機大)・加藤 顕(千葉大)・若林 裕之(日大)・島田 政信(電機大, JAXA)  |
| P 32   | SARおよびDSMデータによるバルハシ湖イリデルタの微地形区分のための基礎的解析  | ○中山 裕則(日大)・佐藤 明夫(東大)・遠藤 邦彦(日大)・須貝 俊彦(東大)   |
| P 33   | ALOS-2/PALSAR-2 HH偏波およびSentinel-2Aを用いた森林伐採域の抽出  | ○水上 陽誠・田殿 武雄・内村 孝志(JAXA)   |
| P 34   | 四国の竹林のSentinel-2/MSIデータを用いた抽出   | ○松岡真如・豊永竜司・高尾弥優(高知大)   |
| P 35   | 航空レーザデータによる常緑針葉樹林の材積分布推定の汎用化の検討   | ○粟屋善雄・丸谷靖幸・荒木一穂(岐阜大)・日置欽昭(郡上市)・川口晋平(岐阜県)   |
| P 36   | 全球土地被覆データ検証用データの作成: ボランティアによる地理情報の利用  | ○曾山 典子(天理大)  |

| ポスターセッション(2) (P会場, 11月28日(水)ポスター展示 13:30-15:00 (P37)-(P73)<br>コアタイム: 奇数番号 13:30-14:10/偶数番号 14:20-15:00) |    |  |  |
|---|----|--|--|
| P   | 37 | マルチスペクトル衛星画像による物体移動検出                              | ○山田 達也・岩崎 晃(東大)  |
| P   | 38 | 災害後の光学衛星画像を用いた平成30年7月豪雨における浸水域の抽出と精度評価             | ○園部雅史・羽柴秀樹(日大)   |
| P   | 39 | Landsat-8を用いたスペクトル解析による太陽光パネルの検知手法の提案              | ○宮本 寛気・中村 良介・織田 篤嗣(AIST)   |
| P   | 40 | 畳み込みニューラルネットワークによるLandsat-8画像のパンシャープニング            | ○土居 健人・岩崎 晃(東大)  |
| P   | 41 | 急速に拡大する都市を対象とした植生分布の時空間解析の試み                       | ○ハムダニシライト(摂南大)・植松恒(京都市)・熊谷樹一郎(摂南大)   |
| P   | 42 | ひまわり8号データを用いた広域植生モニタリングデータセットの構築に向けて               | ○林 航大・市井 和仁・村上 和隆(千葉大)・吉岡 博貴(愛知県立大)・奈佐原 顕郎・秋津 朋子(筑波大)・井手 玲子(NIES)  |
| P   | 43 | 鹿児島臨海工業地帯周辺におけるASTER/FRP画像の解析                      | ○小栗 勇太・外岡 秀行(茨城大)  |
| P   | 44 | MODIS画像を用いた中国の中小都市におけるヒートアイランドの時系列解析               | ○劉 明智・外岡 秀行(茨城大)   |
| P   | 45 | 東大田無農場における作物と表面温度の観測                               | ○内田 裕貴・福島 凜貴(日大)・橋田 祥子・河鱈 実之(東大)・杉村 俊郎(日大)   |
| P   | 46 | ひまわり8号による東京の熱環境の可視化-夏季における衛星画像とAMeDASデータの比較-       | ○鈴木 真之介・内田 裕貴・朝香 智仁・野中 崇志・杉村 俊郎(日大)  |
| P   | 47 | 広域的な人口動態を対象とした空間特性の分析の試み                           | ○亀田 祐希・熊谷 樹一郎(摂南大)   |
| P   | 48 | 土地被覆研究のための多地点・多時期参照データセット“SACLAJ”の開発               | ○片木 仁・奈佐原 顕郎(筑波大)・道津 正徳・今村 功一・山之口 勤(RESTEC)・田殿 武雄(JAXA)  |
| P   | 49 | 2018年猛暑における東アジアの植生パラメタ偏差の解析                        | ○市井 和仁・村上 和隆・林 悠介・Liu Zhiyan(千葉大)  |
| P   | 50 | 開花季節に着目したスダジイ・コジイの判別手法の提案                          | ○永井 信(JAMSTEC)・奈佐原顕郎(筑波大)・小野田雄介(京大)・梶原康司・本多嘉明・宇田弥生(千葉大)  |
| P   | 51 | 多センサによる熱帯・温帯植生動態モニタリング                             | ○三浦 知昭(ハワイ大学, JAMSTEC)・永井 信(JAMSTEC)   |
| P   | 52 | Landsat 8データに基づく高温検知結果の要因分類                        | ○加藤創史(RESTEC, 産総研)・松下浩之・織田篤嗣・宮本寛気・中村良介(産総研)  |
| P   | 53 | UAV搭載型レーザスキャナの観測精度に関する研究                           | ○朝香智仁・古田尚輝・中村光士郎・野中崇志・杉村俊郎(日大)   |
| P   | 54 | Pi-SAR X2とGISデータを用いた浸水域の抽出                         | ○児島正一郎・有馬悠馬(NICT)・山本和朋(朝日航洋)・是津耕司(NICT)  |
| P   | 55 | チャオブラヤ川流域におけるSentinel-2A/MSIを用いた稲作収穫回数の推定          | ○加藤 綾花・伊藤 征嗣・小黒 剛成・小西 智久(工工大)  |
| P   | 56 | ALOS-2画像を用いた2018年ハワイ島キラウエア火山噴火による地殻変動の検出           | ○リュウ ウェン・山崎 文雄(千葉大)  |
| P   | 57 | 乾燥域における総生産量キャパシティと樹冠コンダクタンス指標を用いた総生産量推定の再現性        | ○村松 加奈子(奈良女大)  |
| P   | 58 | 東北タイの水田を対象とした塩分集積土壌マッピングのための電気伝導度と塩害指数の関係の評価       | ○牧 雅康(東北工大)・Supranee Sritumboon(LDD)・Mallika Srisutham(Khon Kean Univ.)・吉田 貢士(茨城大)・本間 香貴(東北大)  |
| P   | 59 | ドローン画像による農業水利施設のひびわれ検出の可能性                         | ○佐藤 拓己・関山絢子・島田沢彦(東農大)・落合和真(KSK)  |
| P   | 60 | モンゴル草原におけるマイクロ波リモートセンシングを用いたバイオマス推定                | ○橋本 裕紀・関山 絢子・島田 沢彦(東農大)  |
| P   | 61 | ブラジルの熱帯雨林における総生産量キャパシティ推定アルゴリズムのパラメータの決定           | ○若井 愛香・村松 加奈子(奈良女大)  |
| P   | 62 | Sentinel-1データによる移植期水田の状態及び水稲移植時期の判別                | ○土佐 拓道・本郷千春・田村栄作(千葉大)・G.Sigit(Regional Office of Food Crops Service West Java Province)・B.Barus(Bogor Agri. Univ.)   |
| P   | 63 | マルチスペクトル画像を用いた水稲白葉枯病の発生状況の把握                       | ○高橋 佑助・本郷 千春・田村栄作(千葉大)・Gunardi Sigit(Regional Office of Food Crops Service West Java Province)・Baba Barus(Bogor Agri. Univ.)   |
| P   | 64 | 白葉枯病およびいもち病罹病水稲の生産量推定                              | ○中村紗矢香・本郷千春(千葉大)・G. Sigit(Regional Office of Food Crops Service West Java Province)・R. Yudarwati・B. Barus(Bogor Agri. Univ.)・B. Utoyo(Provincial Office of Food Crops and Horticulture of West Java) |
| P   | 65 | GCOM-C/SGLIによる北極海流入河川の表面水温のモニタリング                  | ○堀 雅裕(JAXA)  |
| P   | 66 | Landsat-8/OLIデータによる宇和海のクロロフィルa濃度の推定について(その2)       | ○小黒 剛成・小西 智久・伊藤 征嗣・三浦 智恵美(工工大)   |
| P   | 67 | 赤潮発生時における湖山池の分光特性とクロロフィルa濃度推定                      | ○作野 裕司(広島大)・前田 晃宏(鳥取県)・小野 修司(富士フィルム)・伊藤 彰啓(NITDコム)   |
| P   | 68 | 黒潮の流路変動にともなう日本南岸の海面クロロフィルa濃度変動                     | ○亀田 卓彦・瀬藤 聡(中央水研)  |
| P   | 69 | 航空機SARを用いたX-band海面後方散乱断面積観測                        | ○灘井 章嗣(NICT)   |
| P   | 70 | 衛星から推定可能な水質データによる栄養塩推定の可能性                         | ○小野 康介・作野 裕司(広島大)  |
| P   | 71 | 近赤外分光反射率を使った海岸プラスチックゴミデータを使ったプラスチックゴミ検出の可能性        | ○森本 雅人・作野 裕司(広島大)  |
| P   | 72 | 有明海におけるAERONET-OCのデータを使ったSGLIのデータの検証               | ○片野 晃汰・虎谷 充浩(東海大)・石坂 丞二(ISEE)  |
| P   | 73 | 衛星湖沼水温データベース日本編(SatLARTD-J)を用いた水温-気温差の季節変動に基づく湖沼分類 | ○溝口 裕大・外岡 秀行(茨城大)  |